

平成30年1月23日 会頭記者会見 発言要旨

時事の話題

■2018年の抱負

今年が明治150年の節目にあたり、未来から選ばれる京都の基盤づくりとして、次の3つに重点的に取り組んでいくつもりだ。

1つ目は、完成を1年後に控える「京都経済センター」の整備だ。経済4団体をはじめ、京都府、京都市などと連携し、その効果を最大化する仕組づくりなどについて、「百年之業」という思いで作りに上げて行きたい。

2つ目は、文化庁の全面的移転に備えて、経済界としての取組を加速させていくことだ。「文化×産業の創造」をキーワードに、伝統産業や観光産業だけでなく、あらゆる産業分野において、文化を活かした新たな商品やサービスの開発など、価値創造に向けた取組を具体化していく必要があると考えている。

3つ目は、北陸新幹線の南ルートが決定したことを受けての関西と北陸の連携だ。2030年度を目標とする新大阪までの早期開業に向けて、国への要望活動等に連携して取り組むとともに、文化・経済の両面でのさらなる広域的な連携を実現したい。

世界的には、昨年を引き続き政治的には不確実な状況が続くと思われるが、経済においては明るい見通しが続くだろう。我が国の経済は、この世界的な景気拡大を受けて今年も明るさが続くと予想している。これまでのアベノミクス効果で得た果実を活かし、経済の好循環を一層拡大させ、中小企業や地方にまで景気拡大を行きわたらせていく1年にしたい。京都経済も、精密機械製造業などの輸出産業の生産拡大をはじめ、インバウンドを中心とする観光消費の増加などを背景に、緩やかな成長が続くのではないかと考えている。

一方で、人口減少に伴う人手不足が経済成長や企業業績の足かせになることが一層鮮明となり、その対策が最大の課題となるだろう。まずは、企業も個人も労働生産性の向上と働き方改革に取り組む、時間よりも成果に対する評価へと抜本的に見直すことが求められる。また、経営者の高齢化を背景とする大廃業時代に直面する中で、円滑な事業承継と企業経営の若返りを実現していくことが、経済のダイナミズムの復活につながると考えている。

本所としても、「知恵産業のまち・京都の推進」という基本理念をもとに、中小企業の支援と京都経済の発展に向けて、今年も引き続き全力で取り組んでいきたい。

京都商工会議所の動き

■第9回知恵ビジネスプランコンテストについて

9回目となる知恵ビジネスプランコンテストの認定プランを決定した。本所では知恵産業の先導役となる知恵ビジネス企業の創出に取り組んできており、今年度のコンテストには多種多様な業種から65件の応募があり、審査を経て6件の事業プランを認定した。

今回の6件が加わり、本所が認定したプランの総数は53件となった。このコンテストは、認定プランを表彰するだけでなく、経営支援員が認定後の事業成長を伴走支援でサポートしていくという点で、他の認証制度にはない特徴を持っている。

今回の認定企業は、先端技術を活かしたものづくり企業から伝統工芸の企業まで幅広い業種と

なったが、いずれの企業も市場の移り変わりが激しい中、多様化するニーズを的確に捉え、自社の強みを発揮するプランとなっている。

例えば、株式会社日根野勝治郎商店は、京友禅着物の製造に携わる同業4社が共同で着物の製法にこだわった土産物を商品化するプランだが、経営資源が限られた事業者が連携することで付加価値を高める、これからの事業モデルの1つの方法である。また、株式会社竹定商店は、竹の素材や製品を扱う企業から竹材を用いた空間デザインを提供する企業へと事業を拡大し、京都企業の強みである提案力で顧客を創造するプランである。

3月9日の「京都・知恵ビジネス大交流会」でこれら認定企業の表彰と発表を行う。当日は同じ会場で、本所の国内・海外販路開拓事業に参画した事業者30社による展示会「京都展」をあわせて開催するので、ぜひ取材をお願いしたい。

■知恵産業フェア2018について

京都知恵産業フェアは、京都産業育成コンソーシアムのもとオール京都で首都圏の販路開拓に取り組む事業者を支援する展示商談会で、今回が3回目となる。開催期間は2月22・23日の2日間で、東京の渋谷ヒカリエで開催する。出展者は、知恵産業として全国に発信したい商品を取り扱う成長意欲を持った企業で、ライフスタイル、ファッションなどの4分野から84社が出展する。当日は、職人による匠の技や伝統文化に触れる実演イベントも実施し、各社の知恵を活かした商品・サービスをPRすることで、多くの商談が生まれることを期待している。

昨年度に開催した同フェアでは、府内の中小企業109社が出展し、アンケート調査の結果では、のべ1,772件の商談が行われ、既に141件の成約に結びついている。

今回も多く商談や販売の成果につながるよう、首都圏のバイヤー、メディア、企業関係者等900名の来場を目標としている。報道各社においては、事業の広報および当日の取材等につきご協力をお願いしたい。

また、本所が京都市と共同で実施している「Kyoto Connection」「Kyoto Contemporary」では、現在パリで開催されている「メゾン・エ・オブジェ」に今年も出展している。現地からの報告によると多くのバイヤーやデザイナーなどから注目を集めていると聞いている。また、ファッション京都推進協議会および京都府と共同で実施している国内販路開拓事業「あたらしきもの京都」では、1月31日から開催される「東京インターナショナルギフトショーLIFE×DESIGN」へ出展することとなっている。

京都の中小・小規模事業者に潜在する知恵を活かした高付加価値の素材や商品を、積極的に外に向けて発信していくさまざまな事業を、今後も引き続き展開していくので、記者の皆様にはぜひとも積極的に取り上げていただき、京都企業の情報発信をサポートいただきたい。

記者からの質問事項

■京都府知事選挙について、報道では自民・公明・民進の与党から西脇隆俊氏に出馬を要請するとされているが、商工連盟京都地区としては西脇氏を応援していく考えか。

日本商工連盟京都地区代表世話人として発言させていただく。西脇氏は京都出身で、国交省で長い間活躍されており、オール京都の枠組みを維持しながら山田府政を引き継いでいただくには最良の候補者ではないかと思っている。特に、北陸新幹線の早期開業や府内各地の資源を活かした活性化、JR 山陰線の複線化など、山田知事が取り組んでこられた府内の基盤整備をさらに強力に推進され、地域創生に結び付けていただけるのではないかと期待している。

自民・公明・民進の山田知事与党の3党が合意されているようなので、経済界としても今まで通り協力して選挙戦に臨みたい。

■まもなく春闘が本格化する中で、政府からは3%の賃上げを求められているが、会頭として地元企業にどのような姿勢を望むか。

経済のグローバル化や人手不足の深刻化により、終身雇用や年功序列といった日本型雇用を変革させる時期に差し掛かっている。賃金のあり方についても、時間ではなく成果に対する評価へと変えていかなければならない。会社に“就社”するのではなく、個人のスキルに応じて“就職”できるよう、雇用の流動性を高め、企業が労働者から選ばれるための賃金体系へ移行していくことが必要だと考えている。

この考えを前提として、大企業を中心に業績が好調な企業は積極的に賃上げに応じていくべきだと考えている。長年にわたるデフレ経済から脱却していくためには、国内消費の増加による経済の好循環を生み出し、景気拡大を実現させていくことが必要だ。賃上げによる所得増加はその原動力となる重要な要素である。

3%の賃上げという言葉だけが先行しているが、その中身は大企業と中小企業で異なっている。中小企業においては、人手不足による人材確保のために防衛的に賃上げを行っているケースが多く、賃上げによる経費増が経営の足かせになることが懸念される。人手不足を解消するための働き方改革や、女性や高齢者などの多様な人材の活用など、省力化への投資による生産性の向上に向けた取組を同時に行い、経営の効率化を進めていくことが必要だ。そして、生産性向上の成果を賃金として労働者に還元できるかどうか、中小企業の生き残り戦略において非常に重要になってくるだろう。

また、賃上げによって所得が増加しても、消費ではなく貯蓄に回る傾向が強いことも大きな問題だ。年金や社会保障制度に対する不安が根強く、医療・介護等に係る社会保障費の増加などにより、賃金が上がっても可処分所得が伸びないことなどが原因だといわれているが、政府には単なる賃上げ要請だけではなく、そうした不安を取り除きつつ国内消費を盛り上げていくような、内需主導型の経済政策を期待したい。

■「働き方改革関連法案」が今国会で成立される見込みだが、脱時間給についてどう考えておられるのか。

業種や業態によって多少異なるが、基本的には時間ではなく成果に対する賃金へと変えていくべきだと考えている。まずはできるところから率先して取り組んでほしい。

■大阪への万博誘致について、京都経済界としてどのように捉えているか。また、仮に大阪への誘致が成功した場合、開催費用負担などの協力についてどう考えているか。

パリが立候補を取り下げるといふ報道があり、大阪への誘致に有利な状況になったのではないかと考えている。

大阪での万博が実現すれば大変喜ばしいことだが、そのためには大阪や関西だけでなく国を挙げて誘致の機運を盛り上げていく必要があり、京都経済界としても誘致活動に協力していきたい。先般開催した今年の経済4団体の新春年賀交歓会でも、出席者に誘致への賛同をお願いし、多くの方から賛同の協力を得ることができた。

京都ビジョン2040では、30年後のありたい姿として「世界交流首都・京都」を掲げている。日本文化の中核都市として、また、京都迎賓館を活かした国際儀典都市として、歴史や文化財だけでなく、おもてなしの行事や世界文化遺産となった和食をはじめとする生活文化、コンテンツ産業なども含めて万博を通して世界へ発信し、人、文化、産業の交流へとつなげていく機会としたい。京都にはこうした日本を象徴する魅力的なコンテンツが数多く存在しており、大阪での万博が実現された際には、世界中からの集客のためにこうしたコンテンツを積極的に活用していただければと考えている。

また、大阪での開催が決定した場合の協力内容については、実際に大阪での開催が決まり、京都に対して具体的な協力の要請があった時点で考えていきたい。

以 上

定例会頭記者会見



日時：平成30年1月23日(火)14:00～14:30

会場：京都商工会議所 3階 第3会議室

1. 第9回 知恵ビジネスプランコンテスト 結果報告について・・・資料①

2. 京都知恵産業フェア2018について・・・資料②

以上

第9回 知恵ビジネスプランコンテスト 結果報告

■概要

知恵ビジネスの創出・育成を図るため、京都府内の中小企業を対象に、京都の特性または企業独自の強みを活かし、新たな知恵によって独自の技術や商品・サービス、あるいはビジネスモデルを開発し、“顧客創造”を実現するビジネスプランを公募。

■公募期間 平成29年9月19日～10月19日

■応募件数 65件

■審査

知恵の「巧み（独自性、優位性）」、知恵の「インパクト（顧客創造性、社会性）」、「実現性（成長性、実行力、計画性）」の観点および本所の経営支援による事業の成長性を勘案し、書面審査、実地調査、面接審査を経て最終決定。

■認定 6プラン（認定プラン 累計53件）

■支援

認定したプランの実行・実現に向けて、本所経営支援員が、各種専門家等と連携しながら、経営戦略・マーケティング、資金調達、広報、マッチング等の支援活動を実施する。

■表彰式

3月9日に京都ホテルオークラで開催する「京都・知恵ビジネス大交流会」内で認定・表彰式を実施。詳細は別紙の通り。

■認定プラン（企業名50音順・敬称略）

1. 環境に優しく安価で製品検査精度を向上する LED 照明装置の開発

（株）飯田照明 代表取締役 飯田 史朗 <照明機器製造業>

LED 照明機器を長年開発してきた技術・ノウハウと、大手メーカーとの連携により小型かつ高出力の検査用 LED 照明装置を開発。年々小型化が進む精密部品などの製造現場における検査精度向上のニーズに対応できる。また、繊維分野やアニサキス検査などの食品分野においても検査精度の向上に貢献できる。



2. “ごえん茶” 事業によるノベルティ・パーソナルギフト市場の開拓

エスティーワイ(株) 代表取締役 武部 康孝 <日本茶商品企画・販売>

パッケージのデザイン力、小回りのきく生産システムを活かし、日本茶葉・玉露のノベルティやウェディングなどのパーソナルギフト市場の展開を図る。「日本一楽しいお茶屋」をコンセプトにした店舗には、顧客から提案され商品化したものも多くあり、毎月 10 種類以上もの新商品を展開。パーソナルギフト分野に対応することにより、顧客参画の機会を増やし、更なる商品開発とファン創造を図る。



3. 京の素材を活かした革小物の一貫した自社製造販売事業の展開

(株)京でん 代表取締役 竜田 昌雄 <アパレル・服飾雑貨製造業>

アパレルメーカーとして培ってきたデザイン・企画力と伝統工芸の職人とのネットワークを活かし、京都の技が感じられる革小物を開発・販売する。クラウドファンディングなどの活用により、試作段階から消費者からの要望をつぶさに取り入れブラッシュアップを繰り返すことで製品化。流行廃りの早い業界において、時流に乗った商品開発を行うとともに、大手からの OEM 受注にも対応する。



4. ディスプレイ業界における特注案件の受注拡大

(株)竹定商店 代表取締役 井上 定信 <竹製品製造業>

竹林を管理・切り出しから行い、他社にはない繊細な竹の加工技術を生かしたディスプレイなどの提案を行う。インバウンド市場の拡大に伴い、新たに建設・改築するホテルや商業施設の「和を感じるディスプレイ」のニーズに対応する。他社では取り扱いのない規格外の長さの竹材を活用したデザイン提案等で、建築事務所やデザイナーに訴求する。



5. 京友禅手染め絹の眼鏡拭き“おふき”で新市場の開拓

(株)日根野勝治郎商店 代表取締役 日根野 孝司 <染色加工業>

染色加工業や悉皆業などの京友禅着物の製造に携わる同業 4 社による共同事業「SOO (ソマル)」として、絹・染めにこだわった眼鏡拭き「おふき」を開発。4 社それぞれの強みを生かして役割分担し、企画、製造から流通業者との交渉や販売まで行うことで、効率の良い運営を実現。着物に比べ生地が小さく、商品回転率が高いことから若手友禅染職人の活躍の場としても期待される。



6. 麻と染を通して頑張る女性を輝かせる“asaCorsage”

(株)ルシエール・ジャパン 代表取締役 村田 憲彦 <染色加工・インテリア製品製造・販売業>

国内では希少な麻生地とのれん製造で培ってきた染色ノウハウを生かし、30~40代女性をターゲットとしたコサージュなどのファッション小物を開発。小さい子供がいる女性や金属アレルギーの方でも気軽におしゃれを楽しめるよう使い勝手を重視した商品デザインを施した。カジュアルシーンの提案により、ファッション小物の新たな市場開拓を図る。



以上

特別講演・大交流会 「感性に訴え、顧客を創造する」

◆第9回 知恵ビジネスプランコンテスト認定式・発表会◆

「自社の強みが分からない」「ノウハウや技術をどのよう活かせばいいか分からない」などでお困りではないでしょうか？本事業では、強みや知恵を見つけ・活かす経営戦略を学ぶ特別講演と新たな取り組みに挑戦する事業者が一堂に会する大交流会を同時開催します。また、第9回知恵ビジネスプランコンテスト認定プランの表彰・プレゼンテーションも実施致します。講演や交流を通じて強みや知恵を活かした経営を考えてみませんか。



小阪 裕司 氏

日時 平成30年3月9日(金)15:00~19:00

場所 京都ホテルオークラ(4階)「暁雲の間」
[京都市中京区河原町御池]

参加費 無料 ※但し、交流懇親会は、参加費 3,000 円(当日、会場で拝受いたします)

内容 ① 特別講演 「感性に訴え、顧客を創造する」

講師：小阪 裕司 氏 (オラクルひとしくみ研究所 代表)

「明日へ! 未来へ!」
つながる交流!



〔講師プロフィール〕

情報学博士。作家、コラムニスト、講演・セミナー講師、企業サポートの会主宰、行政とのジョイントプログラム、学術研究、ラジオ番組パーソナリティなどの活動を通じて、これからのビジネススタイルとその具体的実践法を語り続ける。人の「感性」と「行動」を軸にしたビジネスマネジメント理論と実践手法を研究・開発し、2000年からその実践企業の会「ワクワク系マーケティング実践会」を主宰。現在全都道府県から千数百社の企業が参加している。「日経MJ」での500回を超える長寿連載コラム『招客招福の法則』が人気を博した。他に著書は、新書・文庫化・海外出版含み計39冊。

② 第9回 知恵ビジネスプランコンテスト認定式

認定企業 (株)飯田照明、(株)日根野勝治郎商店、エスティーワイ(株)
(株)京でん、(株)竹定商店、(株)ルシエール・ジャパン

③ 交流懇親会(17:30~)

※有料(おひとり 3,000 円・当日拝受)

同時開催 (14:00~18:00)

京都凱旋展 「京都展」

国内販路開拓事業「あたらしきもの京都」、
海外販路開拓事業「KYOTO CONNECTION/
Kyoto Contemporary」の参画事業者の商品
を展示します。(参加費：無料)

定員 300人(先着順)

お問合せ 京都商工会議所 中小企業経営支援センター
知恵産業推進室 TEL 075-212-6470
FAX 075-212-8871 bmpj@kyo.or.jp

京都・知恵ビジネス大交流会 2018 申込用紙 (FAX:075-212-8871)

貴社名： _____

TEL： _____ FAX： _____

御所属・御役職	御芳名	交流懇親会(いずれかに○)
		参加 不参加
		参加 不参加

※ ご記載頂いた個人情報、本所事業の実施運営に利用します。

京都知恵産業フェア 2018
～New Style Selection By Kyoto～
概要

■趣 旨

京都の行政や経済団体で実施してきた販路開拓支援事業をオール京都の視点から推進する「京都知恵産業フェア」。ライフスタイル関連分野での京都の創意性、新規性、文化力を併せ持つ高付加価値商品を、京都の総力をあげて首都圏のバイヤーに売り込むBtoBの展示商談会を引き続き東京にて開催。「知恵産業」「京都ブランド」の価値を高めて、京都産業の発展につなげる。

■開催概要

1. 会 期

平成30年2月22日(木)11:00～19:00／2月23日(金)10:00～17:00
 ※22日(木)17:30～18:30 レセプションを開催

2. 会 場

渋谷ヒカリエ(9階) Hikarie Hall<東京都渋谷区渋谷2-21-1>

3. 事業主体

主 催 京都知恵産業フェア実行委員会
 京都府、京都市、京都商工会議所、(公社)京都工業会
 (公財)京都産業21、(公財)京都高度技術研究所、(地独)京都市産業技術研究所
 京都産業育成コンソーシアム
 後 援 中小機構 近畿、日本商工会議所

4. 出展企業・商品の基本方針

- ・「知恵産業」として全国に発信したい企業や商品
- ・「知恵産業」・「京都ブランド」として、コンセプトにあった企業や商品
- ・商品開発やマーケティング等、成長意欲のある企業とその商品
- ・訴求力のある商品(市場に求められるもの)

5. 出展企業数

84社(うち新規出展43社)※別紙チラシ参照

[カテゴリ別内訳]

ライフスタイル……………36件	ファッション……………31件
ビューティ&コスメ………12件	エンタテインメント…5件

[出展事業者所在地]

京都市内……………80件	京都府内……………4件
--------------	-------------

6. 同時開催

特別企画「実演ステージ」（出展事業者による匠の技等の実演）

2月22日（木）・23日（金） いずれも14:00～

7. 来場者目標

900名（首都圏バイヤー、メディア、企業関係者等）

8. 入場料

無料

9. 出展者支援について

出展企業に対して、商品開発やバイヤーへの売り込み、商品の見せ方等に関するノウハウなど、展示商談会の成果（販路開拓）を高めるための支援を実施。

①販路開拓支援セミナーの実施（3回）

- ・「バイヤーの心をつかむ！展示会での成功ルール」（9月4日）
- ・「御社の商品は大丈夫？今すぐ実践できるコピー対策と権利保護」（11月22日）
- ・「現役バイヤーに聴く！展示商談会で成果をあげる展示・陳列方法について」（1月12日）

②グループミーティングの実施（10月10日（火）、11日（水）、12日（木）、13（金））

出展者 84社が11グループに分かれて、各 105 分のミーティングを実施。

プロデューサーや主催構成団体が、それぞれの出展事業者様の商品や技術的などの強み、ポテンシャル等を把握し、商談会に向けてのアドバイスをすることで、より高い成果を目指す。また、出展他社と商談会に向けた取り組みを共有することで出展者同士の連帯感を醸成する。

③専門家や支援員による個別相談の実施（随時）

出展者の希望に応じ、支援員や専門家による個別の支援を行う。

④出展商品の写真撮影の実施

統一感のあるPRパンフ、広報ツールを作成するため、プロカメラマンによる出展商品の写真撮影を実施。

10. 広報活動について

平成29年12月～ バイヤー等への DM 送付・メール配信

バイヤー訪問

web や各種メディアを活用した広報活動

[URL] https://www.kyoto-conso.jp/kyoto_chiefair/

ビジネスガイド社バイヤーズガイドブックでの広告掲載等

以上

ビューティ&コスメ

— 京美人を育んだ秘けつ —

株式会社アイデアスプラウト



広げるだけであなただけの化粧空間

株式会社ICHIDA



眠りを誘うアロマフレグランス

kyo kuge



指感覚で簡単メイクアップ

株式会社Kyoto Natural Factory



抹茶の香に癒されるオーガニックバーム

株式会社kyomiori



穀物由来の肌に優しい洗顔エステ

株式会社コトラボ



抹茶パウダーで潤うふるるん唇

株式会社松栄堂



色とりどりのお香で暮らしに潤いを

丹後織物工業組合



シルク肌を手に入れる天然化粧水

株式会社ティ.アイ.ア.プロス



スチームのかで介護美容を簡単に

株式会社ミュウセレクション



天然成分配合のはんなり練り香水

株式会社よしとよ



和の香りを纏う自然派コスメ

株式会社洛歩



愛情たっぷり犬専用のシャンプー

エンタテイメント

— 異空間を楽しむ京都 —

株式会社弥栄



十二単の装いで思い出づくり

サムライ剣舞株式会社



本格剣舞体験でサムライ気分

株式会社太鼓センター



心を震わす和太鼓アクティビティ

有限会社プラタナス



初めての方の日本文化体験コース

有限会社ワックジャパン



京都の先生宅で着物でお稽古しませんか

New Style Selection By Kyoto

特別企画

実演ステージ

職人による匠の技や伝統文化に触れる実演ステージを開催。

- 2/22(木)14:00~
- 2/23(金)14:00~

京都知恵産業フェア2018

~New Style Selection By Kyoto~

今に生きる、千年の知恵

古都・京都には、長い年月をかけて

磨きあげられてきた技術や素材、ノウハウに

現代的な創意工夫を取り込んだ、独創的な商品がたくさんあります。

「京都知恵産業フェア2018

~New Style Selection By Kyoto~」では

新しいライフスタイルを提案する京ものを一堂に集めた

展示商談会として、京都の魅力をお届けします。

主催 京都知恵産業フェア実行委員会
京都府・京都市・京都商工会議所・(公社)京都工業会
(公財)京都産業21・(公財)京都高度技術研究所・(地独)京都市産業技術研究所
京都産業育成コンソーシアム

後援 中小機構 近畿・日本商工会議所

事務局 〒604-0862 京都市中京区烏丸通夷川上ル
京都商工会議所ビル6階 京都産業育成コンソーシアム
TEL:075-211-1880 FAX:075-211-1881
E-mail:kyoto-chiefair@kyo.or.jp
URL:https://www.kyoto-conso.jp/kyoto_chiefair/



会場&アクセス

渋谷ヒカリエ(9階) Hikarie Hall(〒150-8510 東京都渋谷区渋谷2-21-1)

- 東急東横線・田園都市線、東京メトロ半蔵門線・副都心線「渋谷駅」15番出口と直結。
- JR線、東京メトロ銀座線、京王井の頭線「渋谷駅」と2F連絡通路で直結。



New Style Selection By Kyoto

2018

2018
2/22-23

平成30年
2月22日(木)11:00~19:00
23日(金)10:00~17:00

渋谷ヒカリエ(9階)
Hikarie Hall

ライフスタイル

— 心をこめたモノとコト —



株式会社井助商店
漆と蒔絵の盃で味わう京の風流



株式会社イワタ
チンパンジーの寝床から学んだベッド



株式会社チクノライフ
竹炭インテリアの魅力プラス



株式会社つえ屋
蒔絵を極めた最高級ステッキ



株式会社土田人形
雅びあふれる幸せの招き猫



株式会社トライアード
思い出をカタチに刻むクラフトメモ



株式会社京きわみ
創作和柄が美しい2WAYバッグ



株式会社京都紋美京
デジタル3D紋の立体スカーフ



株式会社京都紋付
深黒へのこだわりをファッションに



株式会社月虹舎
肌なじみ抜群の浴衣ワンピース



岩本印刷株式会社
ノートに託す旅の思い出



株式会社江村商店
伝統織物のデザイン美をうつわに



株式会社大木工藝
歯ぐきから健康にカラコル



おしのびさん
忍者が主役のユーモラスな手ぬぐい



株式会社中野伊助
京念珠の伝統をブックマーカーに



西田染工株式会社
作って感じる手ぬぐいの温もり



株式会社8175
帆布と和紙のカジュアル御朱印帖



株式会社ブラッツ
リビングにくつろぎをお届け



光映工芸株式会社
金彩友禅の名刺入れ、長財布



GOLDREAM
遊び心あふれる金箔押し長財布



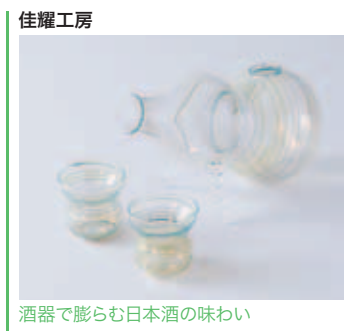
蛭巻蝶細・野村
蝶細の輝きをアクセサリに



株式会社SEIJIRO
生地を選んでお話し、マイバッグ



柿波Houseみます
快適安眠にこだわった柿波染まくらカバー



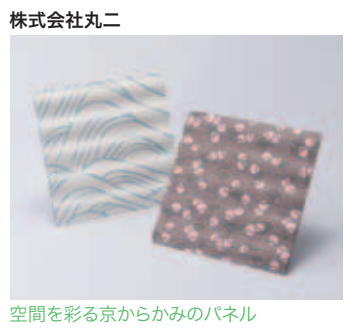
佳羅工房
酒器で影らむ日本酒の味わい



桔梗屋
西陣織の粋が光るテーブルアイテム



「京と今の和」プロジェクト
五感で楽しむ京焼・清水焼カップ



株式会社丸二
空間を彩る京からかみのパネル



山分物産株式会社
プラスチックコーンに和の趣きを



株式会社夢み屋
京の美意識を白布に込めて



株式会社ヨアケ
四季の色を映した絞り手ぬぐい



染工房正茂
手描友禅の個性が生きる革ハングル



株式会社辻商店
絹糸と紙糸が綾なす新感覚の帽子



株式会社デグナー
使いやすさ重視の高級感漂う金襴長財布



株式会社デザインハウス風
アートを纏うように着るプリントストール



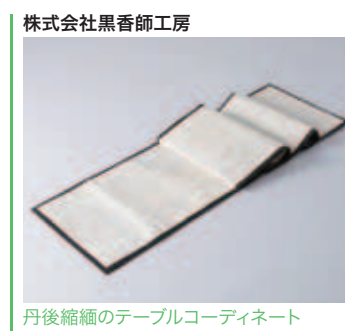
京都瑞鳳堂
金工芸術美+α



京都花室 おむろ
京都の四季を盆栽に映して



株式会社熊谷聡商店
伝統とモダンが調和した茶器揃え



株式会社黒香師工房
丹後縮緬のテーブルコーディネート



有限会社衆入
十二支の箸置きで食卓にアクセント



株式会社羅工房
身近で楽しむ癒しのお守り



ファッション
— 京都流・大人スタイル —



株式会社テル
かぶったまま めくって楽しむ帽子の変化



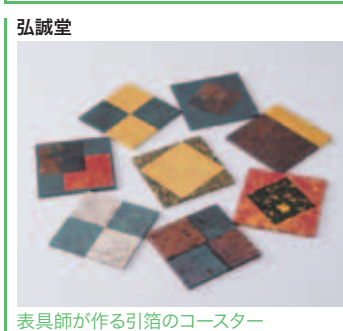
narsa*世界に1つの七宝Jewelry
洗練された美しさへと導く七宝ジュエリー



株式会社西村庄治商店
意表をつく素材で機能性雑貨を



ネオト株式会社
西陣織で拓くネクタイの新境地



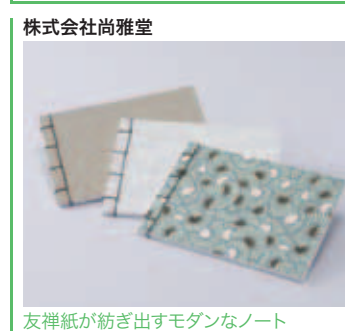
弘誠堂
表具師が作る引箔のコースター



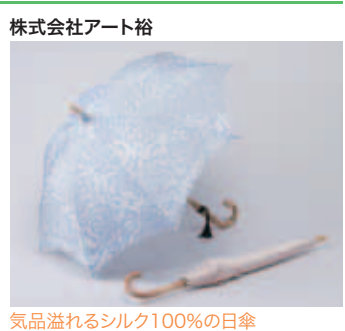
合同会社サクラアン
手元供養で思い出をいつまでも



株式会社三京
真心こめて刺繍のギフト



株式会社尚雅堂
友禅紙が紡ぎ出すモダンなノート



株式会社アート裕
気品溢れるシルク100%の日傘



株式会社アトリ工彩紀
刺繍と手捺染のコラボレーション



&asa.co
麻生地が奏でる胸元ファッション



近江屋株式会社
三軸組織の魅力をも身近なアイテムに



株式会社舞扇堂
マーブルプリントの美が映える扇子



丸和商業株式会社
風呂敷をお洒落なバッグに



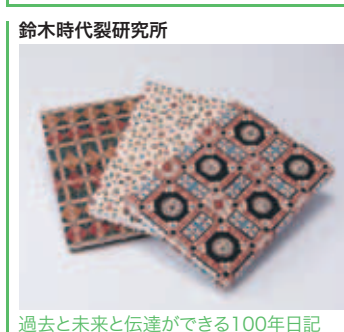
株式会社もりさん
モダンでかわいい西陣織バッグ



株式会社やまひで
西陣織と水引細工の技術が冴える髪飾り



株式会社松斎陶苑
選んで楽しいモダンアートな京焼



鈴木時代裂研究所
過去と未来と伝達ができる100年日記



大東寝具工業株式会社
空気を纏う着心地のガーゼパジャマ



takenaka kinsai
屋には金彩がきらめく和のリフレクター



株式会社大西常商店
薫り立つ芸術品を普段使いで楽しむ



株式会社片山文三郎商店
胸元をお洒落に飾る絞りの風合い



上七軒あだち
つづれ織の魅力の小物に添えて



株式会社カムデン
組み合わせ自由なパールネックレス



株式会社ルルッ商會
見立ての美を極めたアクセサリ



leather&silK Akiito
鹿の子紋りを使用した手縫い吉祥財布



有限会社鷺野染工場
熟練職人が染めた手捺染の錯視アート傘



New 2018 Selection By Kyoto